

松戸市立第六中学校

～よりよい学校生活を送るために～

六中SDGs = 全校生徒で自立を目指すための具体的目標

㊟最後に六中生の ㊟誰もが ㊟頑張ったと思える ㊟生活にしよう



松戸市立第六中学校生徒会 六中SDGs作成委員会

第六中学校は、学校教育目標にもあるように「自主」を大切にしている学校です。

その1つとして『六中SDGs=全校生徒で自立を目指すための具体的目標』

を生徒会役員が中心となり作成しました。全校生徒一人ひとりが、

「自分自身をより自立した人へと成長させていく」ために17の目標を設定し、

充実した学校生活を作り上げ、よりよい六中を自分たちの力で作り上げていこう

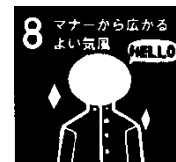
という願いを込めています。

この六中SDGsを生活の柱とし、よりよい学校生活を目指しましょう。

1. 第六中学校 一日の学校生活の流れ

① ～8：05 登校（朝練習がある部活動は7：00～7：50まで）

- 決められた服装(制服)で、**8：05**までに登校しよう。
- 部活動の朝練習がある場合、**6：45以降**に登校しよう。
(諸活動停止期間中は**7：40以降**に登校してください。)
- 松戸市の決まりにより、自転車通学はできません。
- なるべく複数で登校しよう。可能な限り、広い道を選ぼう。(安全上の理由から)
- 歩道がある道は2列、ない道は1列で歩行しよう。
- 寄り道せず、自宅から学校までまっすぐ登校しよう。
- 時間に余裕をもって登校し、校内着に着替え、かばんをロッカーに入れて着席しよう。
- 欠席や遅刻の連絡は**7：50まで**に学校へ保護者に連絡を入れてもらうようにし、**無断で欠席や遅刻をすることがないようにしよう。**(連絡フォームを活用してください。)



② 8：10 出欠確認

- 8：10**出欠確認です。
カバンをロッカーに入れ、校内着に着替えて着席していない場合は遅刻の扱いになります。
2分前着席を心がけよう。 ※校内着に着替える時間が必要になるので注意が必要です。
- 遅刻で登校した場合は、職員室に登校したことを伝えてから教室に向かいましょう。

③ 8：10～8：20 朝読書 【1つ目の“静”の時間】

- 自分の好きな本を持ってきて読みます。
読書の苦手な人は、まずは自分の好きなことに関する本を見つけてみてください。
読む本がない場合は学級図書を読んでください。
朝読書に取り組むことで、落ち着いて一日をスタートさせることができます。
机の上には何も置かず、読書に集中しよう。

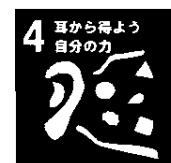


④ 8：20～8：30 朝の会

- 朝の会の始まりでは、「おはようございます」と、立礼をしよう。
- 出欠確認、健康観察をしっかり行おう。 ※感染症や熱中症対策のため、正確に情報を伝えてください。
- 落ち着いた雰囲気朝の会を進め、1日の予定をよく確認して生活の見通しを持とう。

⑤ 8：35～12：25(12：05) 午前の授業（1～4校時）

- 休み時間中に学習用具の準備をし、授業開始2分前には着席しよう。
移動教室のときも2分前着席を心がけよう。
- 机の上を整頓して授業を受けよう。その時間の授業に関係のないものは出さないようにしよう。
- 授業のはじまりは「お願いします」、おわりは「ありがとうございました」と、しっかり挨拶をしよう。
- 背筋を伸ばして顔を上げ、正しい姿勢で学習しよう。
- 話をしている人の方に体を向け、説明や発表の内容をしっかり聞こう。
- チャイムが鳴るまでは教室内で過ごし、廊下等に出ないようにしよう。
- 各教科の課題は期限を守って提出しよう。
- 他の人に物を貸すことや借りることはしないようにしよう。



⑥ 休み時間（授業間10分間）

- 次の時間の準備や移動を優先しよう。（2分前着席のイメージをもって行動しよう。）
- 他のクラスへは入らないようにしよう。（用がある時には先生に断ってから入ろう。）
- 他学年のフロアへは行かないようにしよう。
（特別教室での授業や給食の移動を除きます。用がある時には先生に断ってから行こう。）
- 廊下や階段、トイレに集まったり、座り込んだりしないようにしよう。
- 廊下・階段の歩行には十分気をつけ、走ったり大声で騒いだりしないようにしよう。
- 安全上、ベランダに出ることはないようにしよう。
- 「おはようございます」、「こんにちは」と、互いに積極的にあいさつを交わそう。



⑦ 12:25(12:05)~13:20(13:00) 給食・昼休み

- ☆800名近くの間人が一斉に移動し、配膳・食事・片づけを行います。
全員の安心・安全が保たれるよう、以下のことに十分気をつけて行動しましょう。
- 4時間目の授業が終わったら、必ず手を洗ってから整列しよう。
- 決められた優先順で移動します。周りのことを考えて行動しよう。
- 弁当の時は忘れることがないように、予定をしっかり確認しておこう。
- 感染症予防、対策を徹底しよう。
- 給食を友だちからもらうことは禁止しています。
- 片づけは定められたルートにそって、4校時終了後25分が過ぎてからにしよう。
食器は一人ずつ気をつけて片づけよう。（食器が割れないように注意しよう。）
- サイレントエリアでは私語を慎み、静かに移動できるようにしよう。
- 休憩終了5分前の予鈴が鳴ったら、教室に入ろう。（移動教室の時は特に注意してください。）



⑧ 13:20~13:30 学びの時間 【2つ目の“静”の時間】

- 自分で準備した学習課題に取り組もう。
英単語や漢字、計算等の基礎学習を繰り返したり、ワークで授業の内容の理解度を確認したり、自分で購入した参考書に取り組んだり・・・
自分に必要な学習をこつこつ積み重ね、自主学習の習慣をつける時間にしよう。



⑨ 13:35(13:00)~15:25(14:40) 午後の授業（5, 6校時）

- 「⑤午前の授業」と同じように学習しよう。

⑩ 15:30(14:45)~15:40(14:55) 清掃 【3つ目の“静”の時間】

- 火、木、金の週に3回清掃を行います。（休日や学校行事の関係で変わることもあります。）
- 6校時（5校時）終了後、すぐに清掃場所へ移動し、班員が揃ったらあいさつをし、今日やることを班員で確認しよう。
- きれいにするという目的に向かって、真剣に清掃に取り組もう。
清掃に関係のない私語は慎もう。
- 清掃終了時には終了のあいさつを行い、帰りの会の開始に遅れないようにしよう。
- 清掃場所からまっすぐ教室に戻ろう。早く掃除が終わったとしても、できることを探し
終了のチャイムが鳴ってから無言で静かに移動しよう。



- ⑪ 清掃あり 15:45 (15:00) ~ 15:55 (15:10) 帰りの会
 清掃なし 15:30 (14:45) ~ 15:45 (14:55) 帰りの会

○清掃がある日課では10分間、清掃がない日課では15分間の帰りの会を行います。

歌声活動では、歌声委員に協力し、積極的に取り組もう。

○時間通りに帰りの会が始められるようにしよう。

○生活記録に次の日の持ち物や日記を記入しよう。

○落ち着いた雰囲気ですぐに帰りの会が進められるように協力しよう。

(帰りの会は1日を振り返り、次の日への目標を見出し、準備をする場です。)

○返却されたプリントはファイルに綴じるなどし、お便りはきちんとカバンの中にしまおう。

○帰りの会の終わりでは、「さようなら」と立礼をしよう。



- ⑫ 帰りの会終了から10分後～ 放課後

○帰りの会終了から10分以内に教室を出よう。

○用事がある教室に残る時には、必ず担任の先生に確認してからにしよう。

○部活動に参加する人は、速やかに準備をして活動場所へと移動しよう。

○学校に置いていくことが認められている教材以外は持ち帰ろう。

- ⑬ 最終下校

○最終下校時刻を守ろう。(最終下校時刻15分前には活動を終了し、下校の準備をしよう。)



最終下校時刻		10月	17:15
4月	17:30	11月	17:00
5月	17:45	12月	16:45
6月	17:45	1月	17:00
7月	18:00	2月	17:15
9月	17:45	3月	17:30

○寄り道をせず、まっすぐ自宅へ帰ろう。

○安全面を考慮し、なるべく複数で広い道を選んで下校しよう。

また、周囲の人に迷惑をかけないように、広がらないで歩こう。

(六中周辺道路は歩道がなかったり、狭い道路が多かったりします。)

○歩道がある道は2列、ない道は1列で歩行しよう。

○原則、再登校はできません。



2. 身だしなみについて

- (1) 登下校は制服（学校指定 or 松戸標準服 SDGs モデル）とし、校内生活は学校指定の体操服・ジャージとする。

冬 服	夏 服
○学校指定 <ul style="list-style-type: none"> ・黒つめえり学生服、黒長ズボン ・セーラー服、ジャンパースカート ○松戸標準服 SDGs モデル <ul style="list-style-type: none"> ・白ワイシャツまたは白ブラウス ※ネクタイかリボンを着用 令和6年度より ・ブレザー、スラックス、スカート 	○学校指定 <ul style="list-style-type: none"> ・白ワイシャツまたは白ブラウスまたはポロシャツ ・黒長ズボン、ジャンパースカート ○松戸標準服 SDGs モデル <ul style="list-style-type: none"> ・白ワイシャツまたは白ブラウスまたはポロシャツ ・スラックス、スカート

○衣替えの時期は目安として案内しますが、季節や時期に応じて自分自身で服装を考えて着用してください。

○夏服に防寒着を着ることがないようにしてください。

制服の着用について

○制服は、学校指定か松戸標準服 SDGs モデルのどちらかを着用する。

○制服の下にジャージを着用しないこと。

○白ワイシャツまたは白ブラウスは、第一ボタンが留められるものを着用する。

ボタンダウンシャツや開襟シャツはふさわしくありません。

ワイシャツやブラウス、体操服の裾はズボンやスカートにしまうこと。

○夏季に着用するポロシャツは白・黒・紺・グレーで、市販の無地のものとする。

裾はスラックスやスカートに入れる。

○スカート丈は、学校指定では膝が隠れる程度、松戸標準服 SDGs モデルでは膝頭程度の長さになっていること。また、スカートの下にジャージを履かないこと。

○学校指定では、学生服のボタンやセーラー服の袖口のホックを外さず、全てしっかり留めて着用する。

また、松戸標準服 SDGs モデルでは、ブレザーのボタンをしっかり留めて着用する。

※松戸標準服 SDGs モデル（冬服）を着用する際はネクタイやリボンを着用する。令和6年度より

体操服・ジャージの着用について

○校内生活は体操服とジャージを着用して生活する。

必ず記名をする。（ジャージは左胸元に名字を刺繍。）

○ジャージの中は必ず体操服を着用する。（部活動のウェアも着用しない。）

※令和5年度から、上は白半袖体操服、下は紺ハーフパンツが学校指定の体操服だが、

これまでの学校指定体操服（グレー）とハーフパンツも令和7年3月までは着用可とする。

○体操服は、ハーフパンツやジャージズボンに入れる。

○ハーフパンツ・ジャージズボンは正しい位置ではなくこと。

○安全上、手はジャージの袖口からしっかり出すこと。

(2) 校章について

○冬服着用時のみ、校章をつける。

- ・学校指定の場合、学生服はつめえりの右側に、セーラー服は左胸ポケットに台布でつける。
- ・松戸標準服 SDGs モデルの場合、ブレザーの左襟にある穴（ラペルホール）につける。

(3) 通学靴、上履き、靴下について

①通学靴の着用について

○白・黒・紺・グレーを基調とした運動靴とする。

※靴ひもは靴本体の色に近いものとし、派手なラインや複数色が入っているものは避ける。

※部活動で上記以外の色の靴を着用する場合、その靴で登下校することがないように気をつける。

②上履きの着用について

○学校指定の学年カラーラインの入ったものとする。

※靴、上履きについては**必ず記名**し、かかとをつぶさずに履く。

POINT

紛失を防ぐ目的で記名をします。
消えかかっていたら書き直しましょう。

③靴下の着用について

○白・黒・紺・グレーの靴下とする。ワンポイント程度とし、華美なものについてはふさわしくない。

※部活動のソックスをそのまま着用して生活することがないように気をつける。

○冬季は防寒対策として黒タイツを着用してもよい。その際、靴下は着用しないが、くるぶしで分かれるタイプ（レギンス・トレンカ）を着用する際は、黒靴下を着用する。ただし、学校生活においてハーフパンツの下から見えるような着用はふさわしくない。

POINT

間違っものを履いてきてしまったら、
必ず朝のうちに先生に知らせましょう。

(4) コート及び防寒着について

①セーター・カーディガンの着用について

○制服（冬服）やジャージの下に着用する。色は紺、黒、グレー系統で無地のもの。また、編み目等の模様がなく、ブレザーやジャージの裾から出ないサイズのものとする。

○防寒着としてインナーを着用する場合、襟元から見えるハイネックのものは着用しない。

②コートの着用について

○コートを着用する場合、黒・紺・茶・グレー系統の落ち着いた色のものとする。

※部活動で購入したウィンドブレーカーや市販のロゴマークやワンポイント程度で華美でないものを着用しても構わない。

③マフラー・手袋・ネックウォーマーの着用について

○華美なものや安全上心配があるものは避ける。

※季節を問わず、荒天時については、レインコート、ジャンパー、ベンチコート、ウィンドブレーカー等を着用したり、長靴等で登校したりしても構わない。

(5) かばん 学校指定のリュック（令和6年度導入）もしくは黒バッグ（3WAY リュック型）

○かばんは正しく持つ。かばんのネームプレートに正しく記名をする。

(6) 頭髪について

- 学習活動や集団生活に適した、安全で清潔感のある髪型を心がける。
そのため、前髪が目にかかったり、髪の毛で顔が隠れたりしないようにする。
また、髪が肩にかかるときはゴムで結ぶ。※ゴムの色は黒・紺・茶で装飾品等がついていないもの
結ぶ際は、一つ結び・二つ結びはどちらでもよい。※腕にゴムはつけない。
- 髪を染めたり、パーマをかけたりはしない。
また、整髪料（ワックス、ムース、ジェル等）は使用しない。

(7) その他

- 爪は短く清潔に保つ。（自分が怪我をしてしまう、また他人を傷つけてしまう可能性があるため）
- 誰に対しても丁寧な言葉遣いを心がける。（みんなが安心・安全に過ごす集団生活の場です。）
- 時と場に応じた気持ちの良い挨拶、返事をするよう心がける。

3. 持ち物について

(1) 大原則

- 学校には学校生活に必要なもののみを持参する。
※学校生活に不必要と判断されるものを持ち込んだ場合、学校で預かることがあります。

(2) 水筒について

- 1年間を通じて水筒を持参してよい。水筒の中身はお茶、水、スポーツドリンクとする。
ペットボトルでもよい。ペットボトルの場合は、個人の物を特定するため、ペットボトルホルダーや
タオルを巻くなどしてペットボトルがむき出しにならないようにする。
また、床に置くことはしないようにする。
- 休み時間にこまめな水分補給を心がける。また、体育の授業には水筒を持参する。特に夏季の体育の
授業では、熱中症を予防するために先生の指示で飲んだり、自分から申し出て水分補給をしたりして
ください。
- 水分の残量がない場合は、部活動に参加できない場合があります。

(3) 季節の持ち物

- 制汗ペーパー、制汗スプレー等
無香料の物とする。教室では使用しない。更衣室、トイレ等で使用する。
 - カイロ
使用してもよい。ただし、安全のためカイロで遊ぶことがないようにする。
- ※いずれも、使用済みのものは各自が自宅で処分し、学校のゴミ箱に捨てることのないようにする。**

※以上の内容は、生徒会総務・生徒指導部・生徒会担当で構成される

「よりよい学校生活を送るための検討委員会」を中心に話し合い、必要に応じて変更・追加等を行う場合があります。（令和6年2月29日 改訂）

松戸市立第六中学校 服装・持ち物について（令和6年度版）

項目	内容	備考
□	<p>標準服</p> <p>冬服 ○松戸標準服 SDGsモデル ・ブレザー、スラックス、スカート</p> <p>○学校指定標準服 ・黒つめえり学生服、黒長ズボン ・セーラー服、ジャンパースカート</p> <p>夏服 ○松戸標準服 SDGsモデル ・白ワイシャツまたは白ブラウス ・スラックス、スカート</p> <p>○学校指定標準服 ・白ワイシャツ、黒長ズボン ・白ブラウス、ジャンパースカート</p>	<p>校章、ネクタイ、リボンについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校章はシルバーのものをつける。 ・松戸標準服 SDGsモデルを着用する際にはネクタイやリボンを着用する。 <p>※令和6年度より</p> <p>松戸標準服 SDGsモデルに合わせるシャツ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1ボタンが留められる白ワイシャツまたは白ブラウスを着用する。 <p>夏服について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登下校はポロシャツの着用を認める。 ・ポロシャツは白・黒・紺・グレーで無地のものとする。（市販のもの）
□	<p>校内服</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校指定のジャージ 	<ul style="list-style-type: none"> ・左胸元に名字を刺繍する。
□	<p>体操服</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上…学校指定の白半そで体操服 左胸ロゴ下に名札（学年・組・氏名） ・下…学校指定の紺ハーフパンツ 	<ul style="list-style-type: none"> ・旧体操服（グレー）、旧ハーフパンツも令和7年3月までは着用可とする。
□	<p>靴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上履き…学校指定の学年カラーライン入りのもの（R6の1年生は赤） ・外履き…白・黒・紺・グレーを基調とした運動靴 	<p>外履きについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・靴ひもは靴本体の色に近いものとする。 ・派手なラインや複数色が入っているものは避ける。
□	<p>鞆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校指定のリュック※令和6年度導入もしくは現行の黒の3WAY型のカバン 	
□	<p>その他</p> <p>(1) 靴下</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白・黒・紺・グレーの靴下（ワンポイント程度可・くるぶしソックス可） <p>(2) 冬季の服装</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セーター・カーディガン…黒・紺・グレー系統で無地のもの 編み目等の模様がなく、ブレザーやジャージの裾から出ないサイズのもの ・防寒具（コート）…黒・紺・茶・グレー系統の落ち着いた色のもの ・ネックウォーマー・マフラー…落ち着いた色のもの ・黒タイツ（スカート下の防寒対策として） 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式や卒業式などの式典の際は、くるぶしがかけられるスクールソックスもしくは黒タイツ。靴下の色は白色か黒色で無地のものを履く。 ・セーター・カーディガンはジャージの内側に着用し、外に見えないように着用する。 ・ヒートテック等の肌着が外に見えないように着用する。 ・コートに加え、部活動で購入したウィンドブレーカーや、市販のもので華美でないもの（ロゴマークやワンポイント程度）の着用も可とする。 ・黒タイツ着用の際に靴下は着用しないが、くるぶしで分かれるタイプ（レギンス・トレンカ）を着用する際は黒靴下を着用する。また、ハーフパンツ着用時や体育の授業時は着用しない。

※校内服・体操服・上履き・リュックには必ず記名する。

令和6年度 第六中学校 「正装」について

「正装」とは

あらたまった場所などに着て行く正式な服装 のことを言います。

中学生の「正装」では、制服を着用します。着用する場面は、儀式(入学式、卒業式、始業式、終業式など)や高校入試や面接試験などです。冠婚葬祭に参加する際も「正装」で行くことが望ましいです。

普段の学校生活では、校内着に着替えることや、体育の授業や部活動があることを考えて制服で登下校していると思いますが、「正装」を着用する場面では、身だしなみを整えて参加できる六中生を目指してください。

	学校指定	松戸標準服 SDGsモデル
外装	<ul style="list-style-type: none">黒つめえり学生服(校章付) 黒つめえり学生服の下はYシャツ 黒長ズボンセーラー服(校章付) ジャンパースカート	<ul style="list-style-type: none">ブレザー(校章付) Yシャツ、ブラウス スラックス スカート※ネクタイ、リボン着用 (令和6年度~)
インナー や 肌着	<ul style="list-style-type: none">セーラー服の下はインナーが見えないように着用する	
靴下	<ul style="list-style-type: none">くるぶしがかくれるスクールソックス もしくは黒タイツ靴下の色は白色か黒色無地	
靴	<ul style="list-style-type: none">学校生活に準ずる靴	
髪型	<ul style="list-style-type: none">学校生活に準ずる髪型※ 起居動作で動いたときに、髪を触り直すことはできないので 長い場合はピンでとめるなど工夫すること	